



大学で出会った先生方や仲間のおかげで
自分自身の価値観も人柄も変えてくれた
素晴らしい環境です

栄養学科 4年

S.H.さん

群馬県立渋川青翠高等学校 出身

両親が飲食店を営んでおり、幼い頃から「食」というものが身近にあったのと、高校時代の家庭科の授業で栄養学を学んだことで、人間の健康増進や病気の改善に食事も大きな影響を与えることを知り、管理栄養士という仕事に興味を持ちました。4年間で振り返ると講義も実験も本当に興味深いものばかりで、高校までは言われるままやっていた勉強を、大学に入ってから自ら主体的に学ぶようになり「学ぶことの楽しさ」を実感しました。また、大学生活の様々な場面でグループ活動を求められる事が多かったと思います。サークルを立ち上げたり、学園祭の総指揮をしたりと、周りについてきてもらうにはどうしたらよいのか、どの方向に進むべきなのかなど、それまでの人生では考えてこなかったリーダーシップについて考えさせられる事が多かったと思います。この経験を活かし今後管理栄養士として現場で判断を求められた時でも、冷静で的確な決断ができるようになりたいと思っています。桐生大学で出会った先生方や仲間のおかげで、自ら積極的に行動できるようになり、周りが驚くほど自分自身が成長したと思います。卒業後は給食委託会社に勤務し管理栄養士として働きながら、将来は4年次の卒業研究の際に考えた、病気で食事制限がある人でも、お祝い事などの際に食べる事のできる特別なコース料理のレシピや情報などを、飲食店に提供・発信できるサービスを実現させたいと思っています。